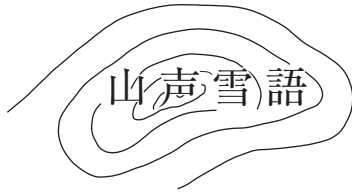


京交山岳部報

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2728回 納山祭 山城「三上山」と 「森林公園」	12月5日(土) ～6日(日) 集合 AM9:00 竹田駅西口	清水 康裕 岡本 義弘 吉田 武	5日 竹田駅西口～R24開橋～ 神蔵寺～森林公園～桜峠～△ 205.4往復～森林公園(キャン プ) 6日 森林公園～三上山往復～ 森林公園～竹田駅西口 解散
備考 コテージに泊まります。寝具必要。5日の昼食は各自持参。希望者は担当者まで連絡ください。			
第2729回 山岳連盟 紅葉観察会 小塩山	12月6日(日) 集合 AM8:40 JR 向日町駅	岡田 茂久 方山 宗子 ----- -----	JR 向日町駅(阪急バス) 南春 日町…大原野神社…勝持寺(花 の寺)…小塩山登山口…山頂… (林道)…勝持寺…大原野神社 …南春日町(阪急バス) JR 向 日町駅
備考 NHK降水確率50%以上の時は中止です。参加費 1,000円です。 参加希望者は担当者まで。12月3日までに連絡してください。			
第2730回 初登山 庚申山 (滋賀・三重県境)	1月11日(祝・月) 集合 AM9:00 竹田駅西口	清水 康裕 吉田 武 ----- 堀田 剛	竹田駅西口～(名神・新名神) ～信楽IC～R307信楽本郷～桜 峠(駐車)…庚申山(三等△) …帰路
備考 ぜんざいをしますので、各自モチを持参。会費500円。			
第2731回 梅池スキーツアー	1月31日(祝) ～2月2日(火) 集合 参加者で決定	吉田 武	1日目 京都～(中央・長野 道)～梓川SA～R148～梅 池スキー場(自由滑走) 2日目 終日スキー 3日目 岩岳スキー場(半日) ～帰路
備考 宿泊は「白馬ベルグハウス」(tel 0261-83-2014)			
12月の集会兼新年会 日時 12月9日(水) 18:30～ 場所 holly's café(ホリーズ カフェ)		12月の企画運営委員会 日時 12月25日(金) 18:30～ 場所 holly's café(ホリーズ カフェ)	
1月の集会兼新年会 日時 1月8日(金) 18:30～ 場所 「かごの屋」四条烏丸下がる西側		1月の企画運営委員会 日時 1月20日(水) 18:30～ 場所 holly's café(ホリーズ カフェ)	



混沌と

T・H

日本の大手企業に問題が続発している。マンションの杭問題、粉飾決算、製品の不良経営危機など、何故に次々と問題が露見しているのか。これは日本に限らず海外でも同様に。これらの問題は今に始まったことでなく、以前からの問題としか考えられない。目の前の小さな危機を乗り切るために、最初は軽い気持ちで行い、その危機が去るどころか益々肥大し、更なる先送りを行う。そうして自分の在任中は何とか過ごし、次の人に因果を含めて引き継ぐ。引き継がれる方は貧乏くじのように思えるが、あにはからんや、出世の為なら、事の重大性よりもわが身の立身出世に酔いしれる。これらの負の連鎖が事の本質の様に思えてならない。

これら重大問題には一応政府も対応しているが、様々なスローガンを打ち出し、何か負の側面を早く忘却の彼方に押し込もうとしているように感じる。確かに、起こってしまったことに対し、責任追及のみに拘泥するばかりでは進歩は無いが、その原因と本質を明確にすることなく他の“夢”により目くらまししてしまうことは、問題の先送りの構図と同様に思える。

この10月1日から共済年金と厚生年金が一体となった。何故一体にしなければいけなかったのか私は明確に理解していない。公務員には不利で、民間サラリーマンにはあまり得は無い。つまるところ、年金の資金が怪しくなっているとしか思えない。誰か分かりやすく教えて欲しいところである。

富士山の入山料。世界文化遺産に向けての環境整備費。今まで経済活動を優先して山を汚し、かつ「おもてなし」の心も無くあぐらをかいていた多くの人々。これがいままでの日本の美“富士山”の周辺。富士山は多くの人に愛され、信仰の対象である“山の中の山”。「登る山ではない。見る山」と言う方もおられるが、その崇め方や楽しみ方は千差万別で良いのでは。

今やグローバル社会。日本国内だけの価値観では上手くいかなくなりつつある。他の良いところは素直に認め、取り入れていく。また、悪い点は他人事ではなく自分事として少しずつ改めていく。そして、他を認めることは“和合”が大事。より良き未来に向けて、今こそ見直すことは見直す。先送りは解決では無いこととってはどうか。「時が解決する。」と言われ、そう思えることもあるが、そこには多くの痛みを感じる生身の人間の犠牲の上の歴史であることに思いを巡らせて欲しい。

比叡平から大文字山

堀 田 剛

週刊天気予報では天気が案じられていたが、結果は良い天気恵まれた。

三条京阪のバス乗り場から9時発の比叡平行京阪バスに乗る。乗客は私たち3人と女性が1人。途中乗る方も無く、比叡平の住宅団地まで約35分の乗車。比叡平の住宅団地は大津市で京都市と接している。

住宅団地を南に抜けてすぐの道を西に曲がる。そこは京都市になる。平成の初めに違法に開発され建てられた建築物を京都市が行政代執行を行い、多額の費用をかけて撤去した。(代執行費用は当事者に請求している。) その一体は市街化調整区域とともに風致地区であり、基本的には建築物を建てることはできない。そこには未だに建物は建っている。代執行をしたのはその中の一番悪質な者に対して実施したらしい。このような違反建築は京都市の市街化調整区域や風致地区に大なり小なりある。これは京都市に限らず、全国の大都市周辺に見られる。違反指導は適宜行っているが、違反件数に対して人員が足りていないのが実情のようである。

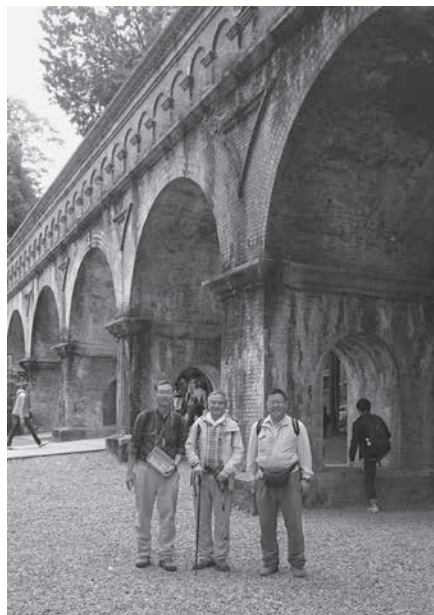
代執行を実施した場所とその周辺を散策。犬が飼育されていると思われる建物があった。

また、造成され建物の無い場所に古い京都市バスが2台ポツンとあった。ゲゲゲの鬼太郎に出てきそうな雰囲気がある。

ここには、ワコールのグラウンドがあって野球をされていた。そのグラウンドの周囲を歩くと、所々崩れている。手を入れないといけなと感じた。

ここから、大文字山に登る道を探す。その途中に廃棄物が多く捨てられていた。木々の間から尾根伝いに登ると、正規のトレイルコースの道に出た。そこから大文字山へ。山頂に三等三角点があり、昼時で多くの方が食事をされていた。私たちは火床で昼食。すがすがしい眺望。そこから鹿ヶ谷に降り、哲学の道を歩く。途中、新島襄、妻の八重、山本覚馬の各氏のお墓にお参りして南禅寺の水路閣へ。一服に国際交流会館の喫茶に行く。初めて行ったが落ち着く空間。そこから地下鉄東西線の蹴上駅へ。多くの観光者に京都の人気を感じて帰路についた。

【参加者】11月1日(日) 井戸澄夫、清水康裕、堀田剛
3名





京都市の行政代執行が行われた場所



建物から見る犬たち



放置された廃車京都市バス



ワコールグラウンドの周辺の崩落箇所



放置された廃棄物



大文字山からの眺望

【第2727回例会報告】

恵那山 (2191 m)

山下幸宏

11月8日に予定していたが、天気が良くない為1日早めて7日に登る事にした。

7日 AM7:00山科駅に集合，東IC→園原ICから広河原登山口手前のゲートへ向かう。麓の天気は結構良く，思っていたより青空が広がっていてカラマツの紅葉も綺麗だった。駐車場は満車状態。

10時30分ゲートを出発，約2キロの林道を歩き，本谷川の河原に降りて対岸の登山道を登るが，ほとんど急登で息つくひまもない。下山してくる登山者と次々とすれ違う。中間地点と思われる付近では，視界が開けたがアルプスは見えず，園原のスキー場周辺と麓の集落のみ望む事が出来た。途中，昼食をさっさと食べ終わると，この辺りから次第に雲行きが怪しくなるが14時30分頃山頂に着く。ガスは切れ始め明るくなるが眺望なし。一等三角点の近くにある木製のやぐらに岡本さんが登り「何も見えない」と言って降りて来た。そして最高地点まで行き，美しい避難小屋と水洗トイレの横を通過して往路を戻って下山した。何とか日没まで下山出来てホッとした。それに急いだったので疲れた。月川温泉に入浴し，その後，公民館の駐車場でテントを張り夕食に王将餃子を焼き，酒も飲んで楽しく過ごし，翌日明け方から雨が降ってきたので，早めに撤収し京都に帰った。

【参加者】井戸澄夫 岡本義弘 山下幸宏

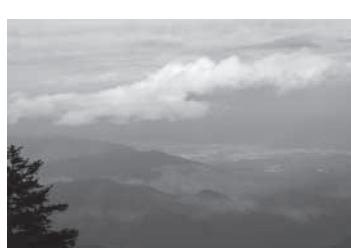
◎恵那山 コースタイム

(11月7日)

7:00山科駅前集合～7:30京都東IC(名神・中央道)園原IC10:00～10:15登山者用駐車場10:30・(林道)・11:05広河原登山口…12:30四合目(昼食)12:45…14:35山頂(一等三角点，避難小屋，最高点)15:15…17:00広河原登山口…17:30駐車場17:45～18:00月川温泉(入浴)19:00～テント場(夕食，就寝)

(11月8日)

6:00起床(朝食)7:00～園原IC(中央道・名神)京都東IC～山科駅前10:00解散



【個人山行 H27.10.15】

低山ハイクシリーズ 雨壺山 一等三角点 137.0m

荒神山 三等三角点 261.5m

吉 田 武

秋晴れの1日を彦根市の荒神山と雨壺山に行きました。

高速 蒲生 SIC で降りて国道8号線豊郷町から稲里区荒神山林道を荒神山神社の駐車場(283m)に車を止めて歩く, 荒神山自然ウォークコースを辿り三等三角点の山頂に着いた。八角形の東屋があり木々の間から湖東の田園風景と琵琶湖が望まれ, 景色良好。軽食と写真を写して荒神山神社に参拝して下山。次は彦根市の岡町にある新神社の駐車場に止めて山門をくぐり神社に参拝して周回コースを登って一等三角点 雨壺山に着いた。今まで雨壺山の周辺には何度か来たが, 登る機会がなかった。しかし今日の2山の三角点の周囲には山名の看板がなかったのが少し寂しかった。



荒神山看板



三等三角点



東屋



新神社鳥居



雨壺山看板



一等三角点

【個人山行 H27.11.5】

鈴鹿山系「竜ヶ岳」 二等三角点 1099.6m

吉田 武

先週石樽峠から登ろうと思って政所まで行ったが、時間が遅かったので「君が畑」の木地師「小椋昭二」さん宅でろくろの実演や、木目の美しさや色々な作品を見せていただき、登り損ねた竜ヶ岳に行った。

八日市 IC から八風街道 R421を通り永源寺を抜けて石樽トンネルの手前から旧道を走り石樽峠に着いた。2台の車が止まっていたので、竜ヶ岳に登っていると思った。身支度をして、出発。最初から急坂で20分程登ると緩やかになったと思ったら、また「重ね石」まで急坂。何度か休憩しながら「重ね石」まで登った。しかし頂上付近の笹原はまだ200m程上部にある。あと一頑張り。ようやく笹原に着いたが、まだピークは2つ程先にあるが、笹原の中に1筋のルートがくっきりと見え、しんどいの忘れさせてくれる。最後の登りを終えやっと二等三角点の「竜ヶ岳」に着いた。先着の女性は名古屋より登りに来たようで、僕より2時間前に登り始め、藤原岳を2時間で往復してきたと言った。これは参りました。

標準時間で登り、石樽峠から竜ヶ岳まで85分を僕は110分かかった。薄霧のかかった展望であったが、雪の被った北アの乗鞍岳や、御岳、そして白山まで望めた。下方には伊勢湾や遠く琵琶湖が、かすかに見え、最高の気分。360度見渡せる山頂で、大満足。時間もあるので余裕の昼食時間。ところが、僕と同じコースを2パーティー、宇賀溪コースから2パーティー、そして藤原岳を往復してきた2パーティー。平日でこれだけの人が登る山は鈴鹿山系ではメジャーか、1時間半ほど休憩して下山した。所々急坂の所があったので十分注意して下った。75分で石樽峠に着いた。紅葉も山も最高だった。

【参加者】

吉田 武・他1名。



山頂看板



二等三角点



頂上より御在所方面



登山道からの紅葉



すすぎ



石樽峠の看板

例会報告

例会 No	目的地	天候	月 日	担当者	参加者	記 事
2726	比叡平から 大文字山	晴	11月1日(日)	堀田 剛	清水 康裕 井戸 澄夫	別稿詳報
2727	恵那山	曇 のち 雨	11月7日(土) ～8日(日)	山下 幸宏	岡本 義弘 井戸 澄夫	別稿詳報

雑 報

△△△ 11月の集会

日 時 11月11日(水) 18:30～
場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)
出 席 者 井戸, 大倉, 岡本義, 方山, 河村,
森本, 吉田, 渡辺, 和田, 清水 計10名
内 容 例会結果, 例会予告, 個人山行, 岳連関係報告ほか

△△△ 10月の企画運営委員会

日 時 10月21日(水) 18:30～
場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)
出 席 者 井戸, 岡本義, 吉田, 清水
内 容 例会予告, 岳連関係報告 ほか

△△△ 他山岳会の会報(受贈分)

11月号 京都山岳, 趣味の登山, 比良山岳, 木雞, わっぱ

△△△ 平成28年1月集会兼新年会のお知らせ

担 当 者 松田 誠二 (……………)
清水 康裕
堀田 剛
日 時 平成28年1月8日(金) 18:30～
場 所 「かごの屋」四條烏丸下ル 地下鉄四條駅6番出入口前
TEL 075-353-8936
※京交山岳部 清水名で予約しました。
会 費 1,000円(当日徴収)
参 考 参加希望者は, 1月5日(火)までに必ず担当者まで連絡をお願いします。

△△△ 名誉部員河村清氏卒寿記念祝賀会（兼9月集会）について

9月9日（水）に開催されました記念集会の写真を次のとおり掲載します。

出席者 河村, 井戸, 大倉, 大槻, 岡田茂, 岡本義, 方山,
堀田, 森本, 吉田, 鷺見, 渡辺, 和田, 清水 計14名



△△△ 第2724回例会 名誉部員津田實氏米寿記念登山のあとで

10月10日（土）名誉部員津田實氏は体調不良のため不参加でしたが、その日例会のあとに大倉氏が記念品と垂れ幕を津田氏の自宅へ届けていただき、次の写真はそのとき撮影されました。また、お礼として金一封を京交山岳部にいただきました。

・記念品賛同者19名

坂田利春, 森本清一, 鷺見壽末子, 渡辺智生, 木原滋, 岡田茂久, 和田良一,
小森浩, 大槻雅弘, 大倉寛治郎, 方山宗子, 篠田勝美, 井戸澄夫, 岡本義弘,
井上一夫, 松田誠二, 堀田剛, 清水康裕, 吉田武



想いをカタチにするお手伝い—

京都 洛北の自費出版会社

北斗書房

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町38-2
Tel: 075-791-6125 Fax: 075-791-7290
URL <http://www.hokutoshobo.jp>

《 新入部員募集中 》

平成 27 年 12 月 1 日

京都市右京区太秦下刑部町 12

京 都 市 交 通 局 内

京 交 山 岳 部

<http://kkmc.web6.jp/>